

リアリーターフ®

技術資料

販売元:  株式会社グリーンフィールド

| | |
|------------------|-------|
| 目次 | 1 |
| 概要 | 2 |
| リアリーターフ®の特徴 | 3~4 |
| リアリーターフ®施工方法① | 5~7 |
| リアリーターフ®施工方法② | 8 |
| リアリーターフ®参考施工歩掛り | 9 |
| リアリーターフ®製品規格・物性値 | 10 |
| リアリーターフ®副資材一覧 | 11~12 |

概要

はじめに

芝とは、1種類あるいは複数の芝草を人工的に群生させ、刈り込み等の管理を行い、地表面を被覆するような生育を維持させ、ある程度の広がりを持ち、運動や休養や鑑賞や保安の目的に利用されるイネ科の多年草です。

芝草が密集して生えて、絨毯(じゅうたん)のように一面に生えている状態を芝生と呼びます。

ただし、芝生の管理に土壌成分、日照時間、水分調節、気温、日陰や水はけを適切に管理し調整しなければ、青々とした健康な芝を発育させることは非常に難しい植物なのです。また、発育に伴い雑草の処理や害虫駆除を同時に行なわなければなりません。



芝生の管理は非常に難しいため、芝の品種改良や西洋芝を取り入れ管理の掛からない対策を行い、公園、学校校庭、運動場などの公共施設、スポーツスタジアム(野球、サッカー、テニス、ラグビー等)、ゴルフ場、屋上スペース(屋上緑化)一般住宅、集合住宅のお庭などで数多く使用されています。

こうした、対策を行いながら管理していますが、人が多く活用される施設などでは踏圧(とうあつ)による土の締め固まりで、土壌に水と空気が低下し死滅するケースが非常に多く、その踏圧を防止するために芝生保護材を使用しています。このように、芝生の管理は多くの手間やコストがかかる為、維持管理費の削減とし人工芝化が進んでいます。

リアリーターフ®の特徴

リアリーターフ®ロール写真



○リアリティーの高い人工芝

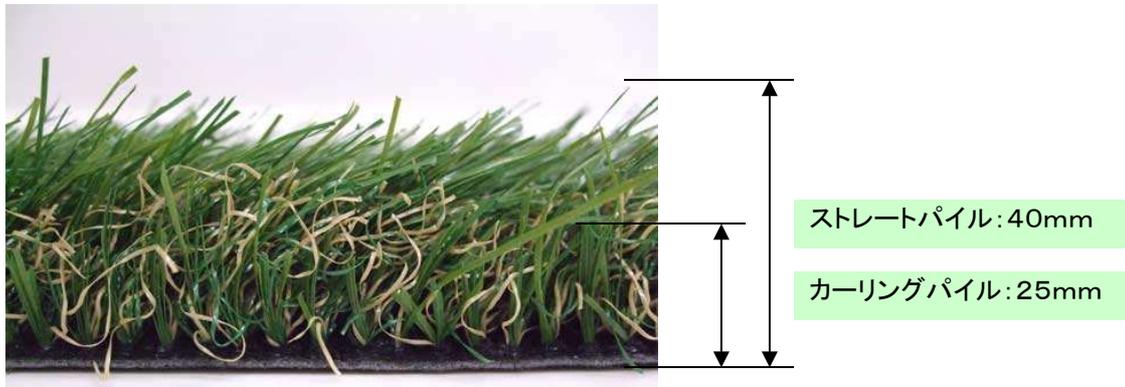
リアリーターフ®は意匠性が高く和風、洋風共に相性が良く現場状況に左右されずご使用出来ます。下の写真は高麗芝とリアリーターフ®の写真です。



現在まで販売されていた、人工芝(色が単色、同じ長さのパイル)と異なり、2種類のパイル(ストレートパイル・カーリングパイル)の採用と、4色の異なるパイルを使用することにより、よりリアルになり、耐候性と柔軟性のあるポリエチレンパイルなので柔らかな質感があります。

また、パイルにUV加工を施しているため長期的に景観を維持することが出来ます。長期的に使用されると、踏圧により、垂直に立ったパイルが縦横無尽に倒れ、写真の高麗芝のような風合いが出ます。

リアリーターフ®の断面



○メンテナンス不要

芝は年数回の芝刈りや雑草除去、害虫駆除に肥料散布、また適度な水遣りが必要とされます。また、ペットをお庭で遊ばせ糞尿をした場合、肥料焼けで芝生が枯れかかってしまいます。ですが、リアリーターフ®はそうした、メンテナンスが一切必要なく、年間通じて景観の変化がありません。

オプションとして、リアリーターフ®の下地材にグリーンビスタ®砂利下シートを敷くことで、人工芝下からのジョイント部、水抜き穴からの雑草を抑制することが可能です。

(製品詳細は副資材一覧を、ご参照下さい)

注意点

○人工芝の上に落ちたゴミは除去して下さい。枯れ葉、枯れ草などはブロアなどで吹き飛ばし一箇所に固めた後、取除くと簡単です。

○人工芝のパイルが潰れて気になる場合は、竹ホウキの先(細い枝)を切り詰めブラッシングして下さい。ブラッシングは人工芝に日が当たり暖かい日にして下さい。赤外線の熱でパイルが軟らかくなり起きやすくなります。

リアリーターフ®の施工適用範囲

- 住宅のお庭
- 住宅・マンションのテラスやベランダ・屋上スペース
- 駐車場
- 店舗や施設の室内
- リゾート施設や学校のプールサイド
- 幼稚園や保育園の運動場

※従来芝生や人工芝を使用していた場所で、ご活用いただけます。



【ステップ1: 整地・転圧】

防草シートを敷設する前に、地盤の水平・勾配を合わせ不陸のない様に整地を行う。整地後、ランマで2往復程度土を締め固めます。

注: 不陸のある場合、人工芝の表面に現れるので確りと調整して下さい。



【ステップ2: 防草シートの敷設】

転圧後、グリーンビスタ®砂利下シートを敷設し、雑草、土の浮き上がり防止として下地処理を行います。

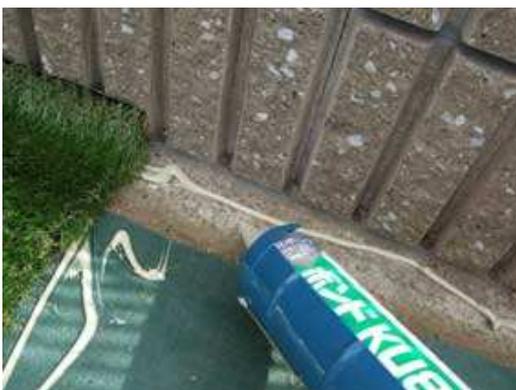
コ型止めピン15cmを使用し4本/m²(約50cmピッチ)で固定して下さい。



【ステップ3: 割付・敷設】

リアリーターフを基準となるラインに合わせて全面に敷設します。このとき、割り付けたリアリーターフ®がズレない様、コ型止めピンで仮固定して下さい。

リアリーターフ®は芝目方向がありますので、割付の際は同じ方向に連結し設置して下さい。



【ステップ4: 仮固定・接着】

人工芝の端部、ジョイント、シートの真中辺りに専用ボンドをグリーンビスタ®砂利下シートに塗布して人工芝を戻します。

塗布後、リアリーターフの端部、中心部を専用ピンで確りと固定して下さい。



【ステップ5: 固定】

塗布後、リアリーターフ®の端部、中心部を専用ピンで確りと固定して下さい。
ピンを固定する際、ピンの下にパイルを挟まないよう気を付けて固定して下さい。



【ステップ6: 清掃・ブラッシング】

ピン固定後、リアリーターフ®の端部から出た防草シートをカットし取除いて下さい。
カットしたパイル等のゴミを除去し、竹ホウキ等で芝をブラッシングしパイルを立たせてください。
作業が終わりましたら、施工完了となります。

施工上の注意点

- ・リアリーターフ®のカットはカッターをお勧めします。ハサミでカットすると表面のパイルをカットしてしまい、仕上がりが悪くなる恐れがあります。
- ・芝目は正面に向く様、お好みに応じて設置して下さい。
- ・ボンド注入後、人工芝を戻す際パイルがバンキングの下に潜り、ボンドが着き易くなりますのでご注意ください。
- ・ボンドを塗布した際、ボンド量が多いと水抜き穴から飛出す恐れがありますので、必ず目串やヘラ等で均してください。
- ・ピン固定する際、パイルをピンで押さえつけない様、気を付けて下さい。押さえつけた場合、ピンが目立ち景観が悪くなります。
- ・パイルの縫い目の通りを必ず合せて設置、固定して下さい。
- ・タテ目のジョイントは10mm以内に設置し固定して下さい。
- ・ヨコ目のジョイントは必ず隙間が空かないよう、突きつけて固定して下さい。
(タテ目のパイル間隔は密なため、空いてしまうとジョイント部が分かりやすくなります)

※リアリーターフ®の固定は、次のページをご参照下さい。

リアリーターフ®の補修

リアリーターフ®を部分的に補修される場合は、不具合の生じた部分を大きめに角型にカットして取除き、同じ大きさの新しいリアリーターフ®を芝目に合わせ、コ型ピンで固定して下さい。

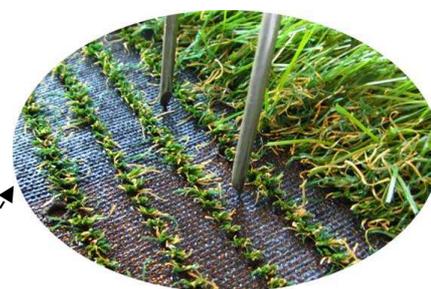
注: リアリーターフ®の上でバーベキュー等をされる場合、海砂やシリカ砂を敷き施工して下さい。

ジョイント施工方法



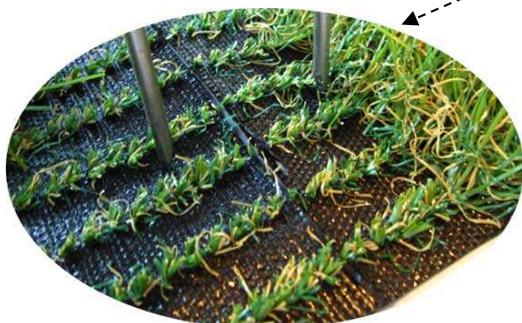
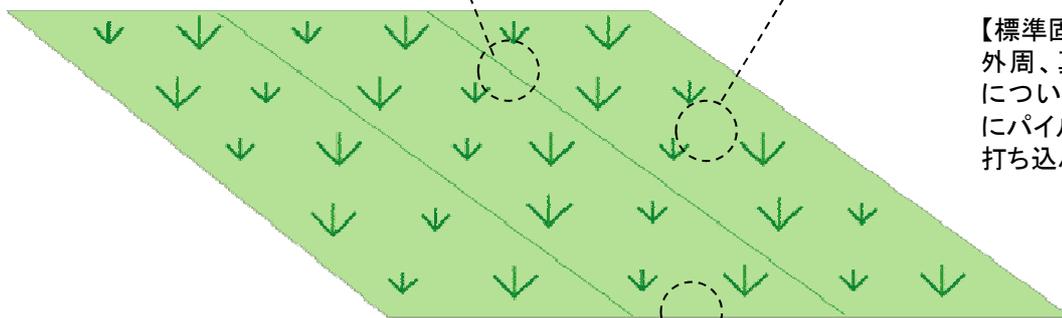
【タテ目ジョイント方法】

1m幅を2m、3m幅と連結していく場合のジョイント固定場所です。
基盤と基盤を付き合わせ、両方の基盤をピンで固定します。
2又のピンのそれぞれを右の基盤、左の基盤を固定します。



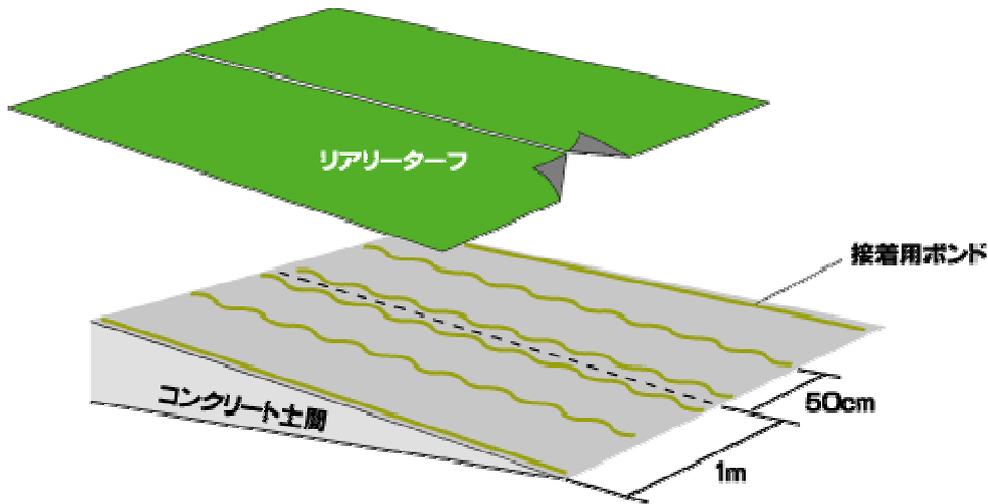
【標準固定方法】

外周、真中部の固定場所については、左写真の様にパイルとパイルの隙間に打ち込んでください。



【タテ目連結固定方法】

リアリーターフ®の長さ連結方法は写真の様に平行に縫われているパイルの通りを合わせて設置して下さい。パイルの通りを合わせたリアリーターフ®を標準固定方法同様、パイルとパイルの間にピンを打ち込み固定して下さい。
タテ目を連結する場合は、隙間が開かないよう固定して下さい。



【ステップ1:コンクリート土間の清掃】

土間接着する前に、コンクリート面のゴミを取除き清掃を行います。

【ステップ2:リアリーターフの割付】

ボンド接着を行う前に、リアリーターフの割付を行います。なるべく、人工芝の芝目を考慮した上でロスの少ないよう割り付けて下さい。

【ステップ3:ボンド接着】

リアリーターフの割付後、仮置き状態でリアリーターフ®を捲りボンドを注入していきます。ボンド接着は、リアリーターフの外周、中心部ジョイントにボンドを塗布していきます。外周は直線で塗布し、中心部、ジョイント部は塗り幅5cm幅程度に、波上に塗布して下さい。

【ステップ4:養生】

ボンド塗布後、仮固定(重し)を行いボンドが固まるまで養生を行って下さい。施工時期によりボンドの硬化時間が異なりますので、随時硬化状況を確認して下さい。

【ステップ5:清掃】

ボンド固定完了後、リアリーターフの上のゴミを取除きブラッシングを行い施工完了となります。

施工上の注意点

- ・カットや接続方法は、土施工同様の項目を注意し施工して下さい
- ・両面テープ施工を行なう場合もボンド施工同様の施工工程となります。
- ・ボンドの効果時間は夏場1日、春、秋、冬場は1～2程度養生が必要となります。
- ・ボンドを塗布した際、ボンド量が多いと水抜き穴から飛出す恐れがありますので、必ず目串やヘラ等で均してください。

リアリーターフ®の補修

リアリーターフ®を部分的に補修される場合は、不具合の生じた部分を大きめに角型にカットして取除き、同じ大きさの新しいリアリーターフ®を芝目に合わせ、専用ボンドで接着して下さい。

注:リアリーターフ®の上でバーベキュー等をされる場合、海砂やシリカ砂を敷き施工して下さい。

リアリーターフ®参考施工歩掛り(10m×10mでの施工例)

○リアリーターフ平坦地施工(100㎡当り)

施工条件: 平面地の土の上に施工

| | 項 目 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 |
|------|----------------|-------|-----|--------|----------|
| 材料費 | リアリーターフ 1m×10m | 100 | ㎡ | 6,000円 | 600,000円 |
| | 固定ピン 15cm | 1,000 | 本 | 32円 | 32,000円 |
| | 接着用ボンド | 320 | m | 93.75円 | 30,000円 |
| | ボンド用ガン | 1 | 個 | 2,200円 | 2,200円 |
| 施工手間 | 普通作業員 | 2.75 | 人 | | |

○リアリーターフコンクリート・アスファルト施工(100㎡当り)

施工条件: ボンド接着施工(外周、真中はストレートで接着、ジョイントは5cm幅の波上に塗布)

| | 項 目 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 |
|------|----------------|-----|-----|--------|----------|
| 材料費 | リアリーターフ 1m×10m | 100 | ㎡ | 6,000円 | 600,000円 |
| | 接着用ボンド | 320 | m | 300円 | 96,000円 |
| | ボンド用ガン | 1 | 個 | 2,200円 | 2,200円 |
| 施工手間 | 普通作業員 | 1.5 | 人 | | |

○リアリーターフ両面テープ施工(テープ接着のみ)

施工条件: 防水層に両面テープ接着(外周、ジョイント、真中に接着)

| | 項 目 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 |
|------|----------------|-----|-----|--------|----------|
| 材料費 | リアリーターフ 1m×10m | 100 | ㎡ | 6,000円 | 600,000円 |
| | 両面テープ 5cm×20m | 320 | m | 200円 | 64,000円 |
| 施工手間 | 普通作業員 | 1.3 | 人 | | |

○リアリーターフ法面施工(100㎡当り)

施工条件: 斜面の土の上に施工

| | 項 目 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 |
|------|----------------|-------|-----|--------|----------|
| 材料費 | リアリーターフ 1m×10m | 100 | ㎡ | 6,000円 | 600,000円 |
| | 固定ピン 15cm | 1,000 | 本 | 32円 | 32,000円 |
| | 接着用ボンド | 320 | m | 93.75円 | 30,000円 |
| | ボンド用ガン | 1 | 個 | 2,200円 | 2,200円 |
| 施工手間 | 普通作業員 | 3.75 | 人 | | |

《備 考》

※土の上に施工する場合、土の固さによりピンの長さを調整して下さい。

※施工手間はリアリーターフ®敷設、ピン、ボンド固定のみの単価となります。

防草シートを使用する場合は別途加算して下さい。

※ボンド塗布する際、ボンドのノズル口径を5mmにカットし塗布(塗布時の接着面幅は約3cm程度)

※施工場所に構造物がありリアリーターフ®の加工を要する場合は、別途歩掛りを加算して下さい。

副資材一覧



雑草抑制用下地材

グリーンビスタ®プロ(シートのみ)

品番:GV-240J1.0 / サイズ:1m幅×30m巻

品番:GV-240J2.0 / サイズ:2m幅×30m巻

※強カタイプの防草シート。ピンは付属していませんので15cmピンをご使用下さい。使用数量は4本/㎡が目安です



端部処理用見切り材

リアリーターフ®見切

品番:EDG-RET2-3P

サイズ:2m×3本 (1SET/6m分)

固定用プラピン9本 / ジョイント3本

※砂利や花壇との仕切にご使用下さい。平面に置いて固定するタイプなので施工が簡単に行えます。



地盤安定、排水材

グランドグリッド®(排水材のみ)

品番:GG-50-55

サイズ:高さ5cm×幅1.25m×長さ8m

※地盤、排水性の悪い土壌の上に施工する場合、ご使用下さい。施工の際は、グランドグリッド®施工資料をご参照の上施工して下さい。



防草シート、人工芝固定用専用ピン

コ型止めピン(50本/箱)

品番:P-150-50

サイズ:幅4cm×長さ15cm (直径4mm)

グリーンビスタ®プロ、リアリーターフ®を固定する際に使用します。

使用数量:リアリーターフ® 10本/㎡

グリーンビスタ®プロ 4本/㎡



防草シート、コンクリート用接着材

接着用ボンド

品番: BOND1.3

規格: 1.3kg入り (約820ml)

※グリーンビスタ®プロ、コンクリート、アスファルトなど躯体に接着するためのボンドです。

使用数量: 防草シート接着 35m/本

コンクリート接着 20~25m/本

アスファルト接着 15~20m/本

注: 雨の日、躯体が濡れている場合、使用不可。



ボンド抽出用ガン

ボンド用ガン

品番: GAN1.3

規格: 1.3kg用

※ボンドを使用する際にご使用下さい。接着用ボンドは通常流通するコーキングタイプの容量と異なるため、ホームセンターや金物屋ではあまり販売していないため、ボンド使用時にご購入下さい。



防水層接着用テープ

両面テープ

品番: RET-0520

サイズ: 幅5cm × 長さ20m

※ベランダや躯体にボンド接着できない場合にご使用下さい。防水用ブチル系両面テープです。

注: 雨の日、躯体が濡れている場合、使用不可。

※現場条件により、副資材を選定しご使用下さい。